

急性期病院で循環器疾患の治療後に西記念ポートアイランドリハビリテーション病院で  
心臓リハビリテーションを受けられた患者様へ

**【過去の治療データを調査研究に利用するためのお願い】**

当院では下記の臨床研究を実施しており、対象となる患者様の診療情報などを研究目的で使用させていただきます。本研究を行うことで患者様に負担が生じることはありませんが、対象となることを希望されない方、詳しくこの研究について知りたい方は、下記連絡先までご連絡ください。

**【研究課題名】**

回復期リハビリテーション病棟における心疾患患者のサルコペニアに影響する因子の検討

**【研究責任者】**

西記念ポートアイランドリハビリテーション病院 リハビリテーション科  
理学療法士 柳瀬 友喜

**【はじめに】**

サルコペニアは加齢や疾患に伴う骨格筋量の減少や筋力低下であり、生命予後を悪化させることがわかっています。心疾患患者様のサルコペニア有病率は高いことが報告されており、その改善は心臓リハビリテーション（心リハ）における重要な課題となっております。

心リハの効果は多数報告されており、日本循環器学会や日本心臓リハビリテーション学会といった主要学会のガイドラインでも推奨されております。また、サルコペニアに対する心リハの効果も報告されておりますが、主に急性期医療機関における効果の報告が多く、回復期リハビリテーション病棟においてはその効果の報告はありません。

今回、回復期リハビリテーション病棟に入院された患者様で心リハ実施後のサルコペニアに影響する因子を明らかにしたいと考えております。

**【対象となる患者様】**

令和2年12月から令和5年3月までに当院にリハビリテーション目的で入院された患者様が対象となります。対象となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡ください。  
※希望されない場合でも患者様に不利益が生じることは一切ございません。

## 【研究内容】

カルテより下記の診療情報を収集します。

- ① 基本属性：年齢、性別、身長、体重、BMI、介護度・自立度、日数、転帰先
- ② 急性期情報：主疾患、合併症、既往歴、急性期病院入院期間、臥床期間
- ③ 医学的情報：NYHA 分類、重症度ステージ、血液データ、心臓超音波検査データ、  
体組成データ、入院前 ADL、摂取エネルギー、服薬状況、  
リハビリテーション実績
- ④ 理学療法評価：心拍数、血圧、酸素飽和度、FIM、SPPB、MMSE、握力、膝伸展筋力、  
TUG、10m 歩行、6MT、身体活動量、下腿集計、EQ5D、MNA-5D、  
SARC-F、関節可動域

この研究を行うことで患者様に余分な負担が生じることはありません。

### 【個人情報の管理について】

収集されたデータは、匿名化して患者様の個人情報が外部に漏れることがないように十分注意して管理いたします。プライバシーの保護に細心の注意を払いますので、あなたの個人情報が公表されることはありません。個人を特定できる氏名、住所、電話番号等は収集しません。またこれらの試料等を利用した医学研究によって得られた成果等が、学術集会や学会専門誌で発表される場合でも個人が特定されることはありません。

## 【研究期間】

倫理委員会の承認後、令和 6 年 3 月まで

## 【医学上の貢献】

回復期における心リハのサルコペニアを有する心疾患患者に対する影響を明らかにすることにより、心リハプログラム立案に貢献できると考えております。

## 【連絡先】

住所：〒650-0046 神戸市中央区港島中町 8-5-2

TEL：078-303-2424(代表)

FAX：078-304-2424

担当：リハビリテーション科 柳瀬 友喜